

会 議 録	
会 議 名	平成 26 年度 第 9 回丸亀市行政改革推進委員会
開催日時	平成 27 年 3 月 20 日(金) 10 : 00～10 : 45
開催場所	丸亀市役所本館 2 階第 3 会議室
出席者	(出席委員) 秋山 千枝、日野 明世、溝渕 由美子、三野 靖、小野 賢治、北角 幸弘、 鈴木 巖、中尾 恵子、福岡 由紀子、松下 孝江、山下 哲司、吉川 哲 (欠席委員) 山本 直久、浮田 和恵、馬場 俊作、尾崎 真理
議 題	(1)第三次丸亀市行政改革プラン(案)の答申について (2)その他
傍聴者	0 人
事務局	山田市長公室長、小山政策課長、渡辺政策課副課長、富士川担当長、真鍋主査
発言者	議事の概要及び発言の要旨
小山政策課長	ただいまより、第 9 回丸亀市行政改革推進委員会を開催します。 本日はたいへんお忙しいところ、ご出席をいただき、ありがとうございます。 議事に入ります前に、資料の確認をお願いします。 ・【当日配布資料】答申書（案） 以上、お手元にお揃いでしょうか。 それでは、以後、会長に議事進行をお願いします。
日野会長	それでは、議事に移ります。 まず、委員総数 16 名のうち 12 名の方が出席しておりますので、丸亀市附属機関設置条例第 7 条により、本会議が有効に成立していますことをご報告申し上げます。 それでは、事務局の方から、議事の 1 「第三次丸亀市行政改革プラン（案）の答申について」の説明を求めます。
政策課真鍋	<資料に基づき説明>
日野会長	委員の方からご意見、ご質問があればお願いします。
小野委員	答申書案に地域担当職員制度について書き込んでありますので、1 つ要望だけ述べます。聞くとおろによりますと、地域担当職員の公募では、全地域に充てるだけの人数に達せず、いわゆる職務命令により任務に就く職員が出るようです。 答申書案にあるとおり、慎重に制度運用を進めて欲しいと思いますし、ワークライフバランスや適材適所といった観点から、難しいと判断したときは直ちに見直して欲しいと思います。また、兼務という問題についても、再任用職員の活用な

	ど専任職員の配置を検討し続けてください。
小山政策課長	承ります。
中尾委員	行政力の部分で「職員研修の機会を保障し」とありますが、職員は、職務等の都合により参加できる、できないはあるものの、研修機会については保障されているのではないですか。「保障」という表現には少し違和感があり、「充実」といった意味合いの言葉の方がしっくりくるように思います。
日野会長	「職員研修の機会をさらに充実させて」ではどうでしょうか。
小山政策課長	おっしゃるとおりで、そのように修正します。
山下委員	答申書案には異論はありませんが、要望だけ述べます。 市民の中でも弱い立場にある方々、少数派かもしれないが苦しい境遇にある人たちへの温かい施策を進めて欲しい。第二次行革では、そういった部分を一方的に切り捨ててきたと思いますので、今後は、十分な説明、根拠に基づいて、そのようなことのないようにお願いしたい。
小山政策課長	説明責任の果たし方や市民意見の聴取については、新たな展開が必要であると考えておりまして、今のご意見も踏まえて、早急に新しい仕組みづくりを検討します。
日野会長	今後の進行管理の中でも、事業や施策に反映されているかどうか、見ていきたいと思います。
山下委員	情報発信についてですが、市営駐車場の指定管理者の変更をつい最近知りました。このことは、利用者はもちろん、そこで働く人たちや施設の状況などに変化をもたらし、市民生活にも大きな影響が生じかねません。市はHP等で選定結果を知らせるだけでなく、もっと幅広い周知、丁寧な説明をすべきで、答申書案にある「きめ細やかな情報発信」をこのような意味でも実践していただきたい。
山田市長公室長	市民生活に影響を与える変更については、機会を捉えて、きめ細やかな情報発信を行っていきます。
山下委員	市営駐車場の運営というだけでなく、風紀の面で市有施設が非行の現場などにならないよう、教育委員会やPTAなどとの情報共有もお願いします。

鈴木委員	一応、プランはできましたが、これらの取組を具体的に行っていくことが大切なので、予算も含めて、しっかりとした体制を整えて欲しいと思います。
小野委員	プランP28の「産学官金の連携」は、前回会議のときは「労」労働団体が入っていたと思います。国の地方創生でも「産学官金労」を謳っている中で、「労」を外したのはなぜですか。
小山政策課長	前回会議で指摘いただきましたが、異業種間の連携において、現時点では「労」と想定される取組が見出せていけませんので外しました。ただ、地方創生を進める上で、意見交換等の連携を行うことは考えています。
日野会長	他に意見もないようですので、今の意見も尊重しながら、市長への答申をしたいと思います。事務局から何かありますか。
小山政策課長	答申については、日程調整の上、会長から市長にお願いします。また、現在実施しておりますパブリックコメントですが、来週月曜日の締切りまでに1件は出て来る見込みです。パブリックコメント終了後に、事務局で必要な修正を加えた第三次丸亀市行政改革プラン案を、会長に確認していただいて、答申書と一緒に市長へ答申していただきますので、よろしくお願いします。
日野会長	わかりました。その他で何かありますか。
山下委員	これから行政改革を進めていく上で、最後に何点か意見を述べさせていただきたいと思います。まず、大きな考え方として、職員には、もっと地域に入って、情報の発信や入手など市民生活に寄り添うことが必要と思います。また、職員間の格差、雇われ方の違いを少なくして欲しいと思います。特に派遣については見直して、直接雇用をして欲しい、以上の2点です。
山田市長公室長	最後に一言お礼を申し上げます。委員の皆さまには多様な視点からご意見、ご提言等をいただいたおかげで、近く第三次丸亀市行政改革プランの答申ができるようになり、ありがとうございました。今後の進行管理におきましても、よろしくお願いします。
日野会長	それでは、これで本日の会議を終了します。ありがとうございました。